

「博士課程教育リーディングプログラム」事業の定着・発展プロセスに関する 調査研究(第1回)について

調査概要

平成23年度より開始した「博士課程教育リーディングプログラム」では、多くの特色ある取組が行われ、大学院教育の実質化、国際経験を積む機会の充実、産業界と連携した教育研究の進展等、様々な成果が確認されたところ。

今後の我が国全体の大学院教育改革に向け、まずは、同事業の優れた取組の普及を図る観点から、各プログラムにおいてこれらの成果を生んだプロセス(課題の克服方法など)を明らかにし、体系化・一般化するための調査研究を行う。

調査研究の内容

「博士課程教育リーディングプログラム委員会」による事後評価等では、各プログラムにおける事業計画・目的の達成手段を確認するとともに、事業の成果・実績について評価を行っている。この事実認識を基盤としつつ、各取組を実施する上で認識された課題とその解決方策の把握を中心として、以下の調査及び分析を実施。

(1) 採択プログラムの事業実施プロセスに関する調査

① 特色ある成果を生んだ取組の実態

- ・成果としての特色あるプログラム・取組の内容、及びその実現方策
- ・それぞれの取組に必要としたリソース(人的・物的資源、財源(自己資金含む)など)
- ・現有資源の活用という観点からの取組内容

② 認識された課題とその解決

- ・プログラム実現の課題とその解決のために採用した方策・プロセス

③ 事業定着の見通しと懸念・課題認識

- ・当初目標の達成状況、未解決課題と対応の見込み
- ・規模・取組内容の維持、資金、学生確保、他専攻等への波及、経済支援等の見通し

④ 学生に対する大学及び企業の評価

- ・プログラム生及び非プログラム生(中途辞退者含む)の差異の観点から

(2) 事業プロセス・課題の類型化、共通的手法・課題解決方策の分析と体系化・一般化

① 調査結果に基づき、成果・課題の分類と類型化

② 採択プログラムにおける大学院改革の共通取組手法・課題解決方策の抽出と分析

調査対象及び方法

プログラム関係者に対し、書面調査及びヒアリングを行う。

- ① 採択プログラム(全62件)、プログラム修了生を採用した企業(全件)、博士課程教育リーディングプログラム委員会委員、審査・評価部会委員、プログラムオフィサーの書面調査(全数調査)
- ② ①の対象ごとに数件程度のヒアリング(抽出調査)

スケジュール(見込み)

9月～10月	書面調査
11月～12月	ヒアリング調査
1月	中間報告
2月～	最終報告書の作成、大学院部会において報告

【参考】博士課程教育リーディングプログラムに係るフォローアップ

※資料5-1参照

1. 博士課程教育リーディングプログラム委員会における事後評価

博士課程教育リーディングプログラム委員会において、事業期間の最終年度に当たる7年目に事後評価を実施。事業計画の着実な実施に加え、事業期間終了後の取組の定着・発展、プログラムの成果など、取組の実績と継続性に主眼を置いた評価を実施。書面評価のほか、現地調査、各プログラム担当者・学生等へのヒアリング及びアンケート等を実施。

※事後評価のほかに、毎年度のフォローアップ及び中間評価(事業4年目)も実施。

【評価項目】

- (1) リーダーを養成する学位プログラム、体制等の構築
構築されたプログラムの最終形態の確認、指導体制等の構築、改革意識の共有、学位の質保証、PDCAサイクルの構築、経費の適切な執行
- (2) 修了者の成長とキャリアパスの構築
俯瞰力・独創力等汎用力の育成、ネットワークの構築、就職・キャリアパスの実績、修了者活躍情報の把握手法の構築
- (3) 事業の定着・発展
定着・発展のための取組状況、外部連携の継続性、マネジメント・波及効果

2. 文部科学省による実施状況調査

毎年度の事業終了後に、文部科学省より各採択プログラムに対し、実施状況調査への協力を依頼。実施状況調査の結果については、博士課程教育リーディングプログラム委員会にも共有し、同委員会におけるフォローアップにも活用。

※平成23年度採択プログラム(平成29年度で支援期間を終了)、平成24年度採択プログラム(同平成30年度)に対しても、引き続き本調査への協力を仰ぎ、継続して実施している。

【主な調査項目】

- (1) プログラムの実施状況
学生選抜の状況(プログラム応募者数、合格者数 等)
学生の在籍状況・修了状況(履修者数、修了者数、中途辞退者数 等)
経済的支援の状況(奨励金受給者数、TA・RA数、DC受給者数 等)
教育活動等の状況(学生当たりラボローテーション実施数、インターン・海外大学派遣者数、参画企業等数 等)
履修学生の実績(学会発表・論文発表数、受賞件数等)
履修生の特筆すべき成果(学会・各種コンペティションでの受賞、起業、社会的活動 等)
- (2) 修了者の状況
進路状況、就職先・職種、修了後の学会発表・論文発表・受賞件数等